

第 99 期前半期 (14.4 ~ 14.9) 単独決算参考資料

() 内は、前年同期比及び前期比増減率

	前年同期実績 (13.4 ~ 13.9)	当 前 半 期 実 績 (14.4 ~ 14.9)	当 期 予 想 (14.4 ~ 15.3)	期初予想 (14.4 ~ 15.3)
国内生産台数	1,644 千台	1,676 千台 (1.9%)	3,480 千台 (3.4%)	3,260 千台
海外生産台数	890	1,090 (22.4%)	2,200 (20.0%)	2,150
国内販売台数(出荷)	850	800 (5.9%)	1,750 (1.7%)	1,750
輸 出 台 数	824	891 (8.1%)	1,800 (5.4%)	1,600
住宅販売戸数	1,374 戸	1,470 戸 (7.0%)	3,400 戸 (9.9%)	3,400 戸
	億円	億円	億円	億円
売 上 高	40,119	42,047 (4.8%)	86,000 (3.8%)	83,000
国内	17,673	16,073 (9.1%)		
輸 出	22,445	25,974 (15.7%)		
営 業 利 益	3,542	4,713 (33.1%)	8,200 (9.5%)	7,500
< 利 益 率 >	< 8.8% >	< 11.2% >	< 9.5% >	
経 常 利 益	3,471	4,817 (38.8%)	8,200 (6.6%)	7,700
< 利 益 率 >	< 8.7% >	< 11.5% >	< 9.5% >	
税引前当期利益	3,471	6,442 (85.6%)	9,800 (27.5%)	9,300
< 利 益 率 >	< 8.7% >	< 15.3% >	< 11.4% >	
当 期 利 益	2,035	3,822 (87.7%)	5,900 (25.5%)	5,500
< 利 益 率 >	< 5.1% >	< 9.1% >	< 6.9% >	
増 減 益 要 因 < 営 業 利 益 >		営業利益は 1,171 億円の増益 (増益要因) 億円 原価改善の努力 1,100 為替変動の影響 900 (減益要因) 販売面での影響 500 研究開発費の増加ほか 329	営業利益は 711 億円の増益 (増益要因) 億円 原価改善の努力 2,300 為替変動の影響 300 (減益要因) 販売面での影響 800 研究開発費の増加ほか 1,089	
為 替 レ ー ト	122 円/\$ 108 円/1-0	123 円/\$ 117 円/1-0	122 円/\$ 116 円/1-0	125 円/\$ 110 円/1-0
設 備 投 資	818 億円	1,116 億円	3,000 億円	3,000 億円
減 価 償 却 費	1,316	1,305	2,600	2,600
研 究 開 発 費	2,267	2,513	6,000	5,800
有利子負債残高	5,147	5,506		
業 績 評 価		増収増益		
従 業 員 数 (就 業 員 数)	65,029 人	66,874 人		

【注意事項】

上記の「当期予想」に記載されている各数値は、現在入手可能な情報による判断および仮定に基づき算出しており、判断や仮定に内在する不確実性および今後の事業運営や内外の状況変化等による変動可能性に照らし、実際の業績等が見通しの数値と大きく異なる可能性があります。なお、上記の不確実性および変動可能性を有する要素としては、主に以下のようなものがあります。

- ・ 主要市場における経済情勢および需要の変動
- ・ 為替相場の変動 (主に円/米ドル相場、円/ユーロ相場)
- ・ 原価低減や設備投資を計画通り実施する当社の能力
- ・ 主要市場における貿易規制、および環境保全、自動車排ガス、燃費効率、安全性等に関する各種法律、規制
- ・ 主要市場における政治情勢
- ・ 適宜、新製品を開発し市場へ投入する当社の能力
- ・ 当社が事業活動を行う上で生じる当社の責に帰すことのできない様々な障害